

ICHINOSEKI SHINKIN REPORT

ミニディスクロージャー 2022.9



TOPICS & INFORMATION

●当金庫は SDGsの達成に貢献してまいります



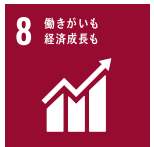
当金庫は、SDGsへの取組姿勢を内外に周知するため、地元在住のアーティスト・有華氏にデザインを依頼し、啓発ポスターを作成しました。

このポスターは、当金庫本支店に掲出しています。

●地元中高生の 職場見学・職場体験を受け入れています

当金庫は、地域貢献活動の一環として地元中高生を対象とした職場見学・職場体験を積極的に受け入れています。

今年度は、1校4名の中学生、3校5名の高校生を受け入れました。



●「しんきん少年野球大会」を 開催しました

8月2日(火)、一関市・平泉町・栗原市・登米市のスポーツ少年団11チームが参加し、「第44回しんきん少年野球大会」を開催しました。

今後とも地域のスポーツ振興、青少年の健全育成に努めてまいります。



●各地で清掃活動を行っています

当金庫は、地域貢献活動の一環として各地で清掃活動を行っています。

今後も積極的に地域貢献活動に取り組むとともに、自然に還元されないプラスチックをリサイクルするなど地域の環境保全に努めてまいります。



●「希望のまち基金」奨学生を募集しております

●募集対象者

一関市、平泉町在住で、経済的理由などにより通常の学校生活に支障を来す事情があり、高等学校・高等専門学校入学を予定の地元愛を有する中学3年生。

●募集期間 令和5年1月20日(金)まで

●奨学生 5名程度

●給付額 月額30,000円

●給付期間 入学からの原則3年間
(高等学校・高等専門学校在学期間内)

●返 還 給付型



お問い合わせ先

一般社団法人希望のまち基金 事務局(一関信用金庫 総務部)
Tel: 0191-23-9306

※ 一関信用金庫 本支店窓口でもお受けいたします。

業績ハイライト

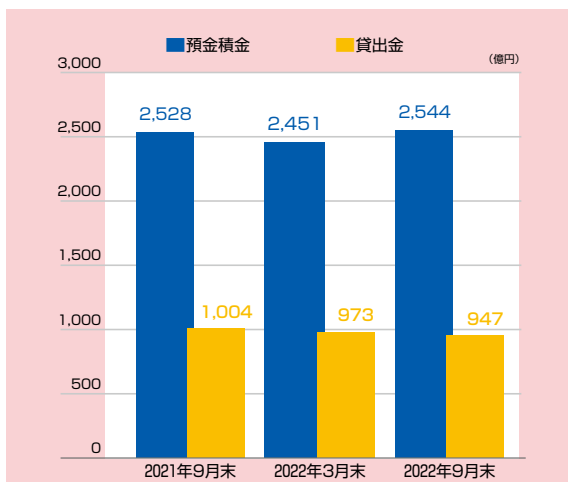
預金・貸出金の状況 (単体)

預金積金残高

2,544億円

貸出金残高

947億円



貸出金の業種別内訳

(百万円)

業種区分	2022年3月期		2022年9月期	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
製造業	5,868	6.0%	5,757	6.0%
農業、林業	386	0.3%	380	0.4%
漁業	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	656	0.6%	524	0.5%
建設業	7,211	7.4%	6,410	6.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	1,089	1.1%	1,214	1.2%
情報通信業	1,313	1.3%	1,309	1.3%
運輸業、郵便業	3,237	3.3%	3,281	3.4%
卸売業、小売業	8,468	8.6%	7,540	7.9%
金融業、保険業	6,117	6.2%	6,117	6.4%
不動産業	13,292	13.6%	13,189	13.9%
物品賃貸業	62	0.0%	59	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	317	0.3%	333	0.3%
宿泊業	761	0.7%	734	0.7%
飲食業	1,244	1.2%	1,203	1.2%
生活関連サービス業、娯楽業	1,987	2.0%	1,888	1.9%
教育、学習支援業	188	0.1%	188	0.1%
医療、福祉	5,962	6.1%	6,323	6.6%
その他のサービス	1,287	1.3%	1,301	1.3%
小計	59,456	61.0%	57,758	60.9%
地方公共団体	16,143	16.5%	15,547	16.4%
個人(住宅・消費・納税資金等)	21,771	22.3%	21,438	22.6%
合計	97,371	100.0%	94,744	100.0%

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

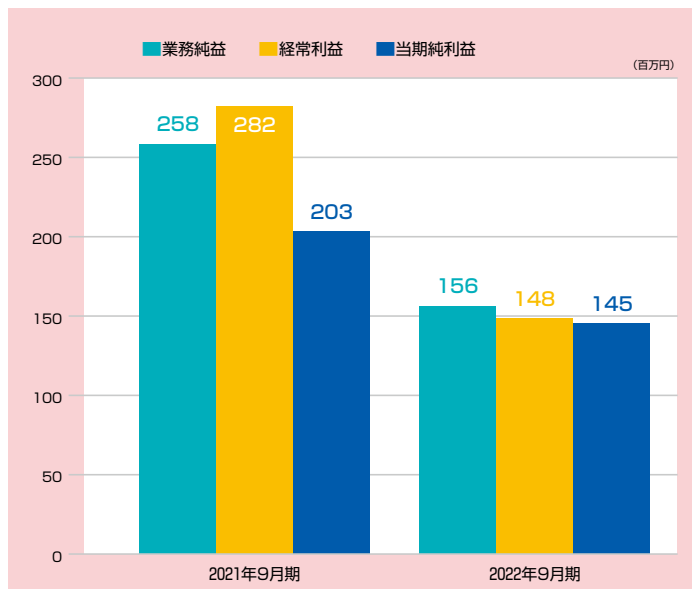
損益の状況 (単体)

当期純利益

145百万円

(百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
経常収益	1,429	1,343
業務粗利益	1,255	1,190
資金利益	1,225	1,180
役務取引等利益	20	5
その他業務利益	9	4
経費	997	966
実質業務純益	258	224
コア業務純益	252	223
除く投資信託解約損益	236	223
一般貸倒引当金繰入額	-	67
業務純益	258	156
臨時収益	30	18
臨時費用	6	26
経常利益	282	148
特別利益	-	-
特別損失	0	2
税引前当期純利益	281	146
法人税、住民税及び事業税	71	0
法人税等調整額	6	0
当期純利益	203	145



有価証券の状況 (単体)

売買目的有価証券 該当ございません。

満期保有目的の債券

	種類	2022年3月期			2022年9月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
		時価が貸借対照表計上額を超えるもの					
	国債	1,802	2,058	255	1,802	2,032	229
	地方債	3,700	4,235	535	3,700	4,176	476
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	500	512	12	500	506	6
	小計	6,003	6,806	803	6,003	6,715	712
時価が貸借対照表計上額を超えないもの							
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	1,000	994	△ 5	1,000	984	△ 15
	小計	1,000	994	△ 5	1,000	984	△ 15
合計		7,003	7,801	797	7,003	7,700	697

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

その他有価証券

(百万円)

	種類	2022年3月期			2022年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの							
	株式	13	11	1	23	19	3
	債券	45,413	44,938	474	14,767	14,586	181
	国債	229	200	28	225	200	24
	地方債	13,380	13,260	119	1,627	1,609	18
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	31,803	31,477	326	12,914	12,776	137
	その他	5,789	5,729	59	4,064	4,029	35
	小計	51,216	50,680	536	18,855	18,635	220
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの							
	株式	7	7	△ 0	-	-	-
	債券	30,049	30,320	△ 271	54,498	55,640	△ 1,142
	国債	294	299	△ 5	869	891	△ 22
	地方債	309	310	△ 0	7,834	7,974	△ 140
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	29,445	29,710	△ 265	45,794	46,774	△ 980
	その他	8,163	8,600	△ 436	10,492	11,300	△ 807
	小計	38,220	38,928	△ 707	64,991	66,940	△ 1,949
合計		89,437	89,608	△ 171	83,846	85,576	△ 1,729

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

市場価格のない株式等 及び組合出資金

(百万円)

	2022年3月期	2022年9月期
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	-	-
関連法人等株式	-	-
非上場株式	10	10
合計	10	10

信用金庫法及び金融再生法にもとづく開示債権の状況 (単体)

不良債権比率 **2.31%**

担保・保証等や貸倒引当金によりカバーされており、相応に保全が図られております。

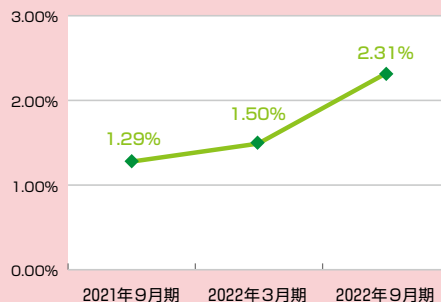
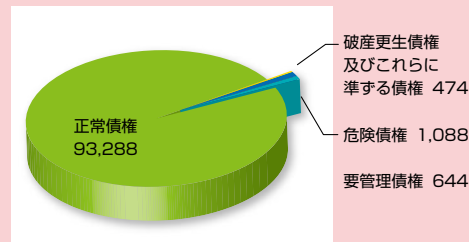
(百万円)

区分	2021年9月期	2022年3月期	2022年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	203	421	474
危険債権	925	1,045	1,088
要管理債権	178	14	644
三月以上延滞債権	13	14	11
貸出条件緩和債権	165	-	633
小計(A)	1,306	1,481	2,207
正常債権(B)	99,637	96,674	93,288
総与信残高(A)+(B)	100,944	98,156	95,495
不良債権比率	1.29%	1.50%	2.31%

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」並びに「要管理債権」以外の債権をいいます。

2022年9月期

(百万円)



自己資本の状況 (単体)

自己資本比率 **11.22%**

自己資本の構成に関する開示事項 (単体) (百万円)

項目	2022年3月期	2022年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	12,330	12,472
うち、出資金及び資本剰余金の額	753	749
うち、利益剰余金の額	11,592	11,722
うち、外部流出予定額 (△)	14	-
うち、上記以外に該当するものの額	△0	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	204	261
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	204	261
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	12,535	12,733
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	36	33
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	36	33
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	-	4
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	315	327
自己保有普通出資等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る10パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	351	365
自己資本		
自己資本の額 (イ+ロ) (イ)	12,183	12,368
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	106,884	105,488
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 6,095	△ 1,425
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 6,095	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,682	4,682
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ロ)	111,566	110,170
自己資本比率		
自己資本比率 (イ / ロ)	10.92%	11.22%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

自己資本の充実度に関する事項 (単体) (百万円)

項目	2022年3月期		2022年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	106,884	4,275	105,488	4,219
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	112,959	4,518	106,895	4,275
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-
国際開発銀行向け	-	-	-	-
地方公共団体金融機構向け	-	-	-	-
我が国の政府関係機関向け	1,183	47	1,304	52
地方三公社向け	86	3	84	3
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	7,631	305	9,071	362
法人等向け	44,493	1,779	45,334	1,813
中小企業等向け及び個人向け	13,694	547	13,227	529
抵当権付住宅ローン	1,431	57	1,477	59
不動産取得等事業向け	900	36	727	29
三月以上延滞等	113	4	112	4
取立未済手形	5	0	3	0
信用保証協会等による保証付	886	35	870	34
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-
出資等	38	1	38	1
出資等のエクスポージャー	38	1	38	1
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
上記以外	42,495	1,699	34,643	1,385
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに関するエクスポージャー	33,969	1,358	26,187	1,047
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	939	37	939	37
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	195	7	192	7
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段に関するエクスポージャー	-	-	-	-
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段に係る5%基準額を上回る部分に係るエクスポージャー	-	-	-	-
上記以外のエクスポージャー	7,389	295	7,175	287
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化				
STC要件適用分	-	-	-	-
非STC要件適用分	-	-	-	-
再証券化	-	-	-	-
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	-	-	-	-
ルック・スルー方式	-	-	-	-
マンドート方式	-	-	-	-
蓋然性方式 (250%)	-	-	-	-
蓋然性方式 (400%)	-	-	-	-
フォルバック方式 (1,250%)	-	-	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-
⑤他の金融機関等の対象資本等調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 6,095	△ 243	△ 1,425	△ 57
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	20	0	17	0
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	-	-	-	-
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,682	188	4,682	188
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	111,566	4,463	110,170	4,407

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 「エクスポージャー」とは、資産 (派生商品取引によるものを除く) 並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
3. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」(「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。
(オペレーショナル・リスク相当額 (基礎的手法) の算定方法)
粗利益 (直近3年間のうち正の値の合計額) × 15%
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数
5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%
6. オフ・バランスを含む。

店舗・ATMのご案内

店舗・店内ATM

店舗コード	店舗名	住所	電話番号	ATMご利用時間		備考
				平日	土日祝日	
001	本店	一関市幸町5番5号	0191-34-5522	7:00~22:00		
002	花泉支店	一関市花泉町花泉字袋5番7号	0191-82-2440	8:00~21:00		
003	東山支店	一関市東山町長坂字219番地	0191-47-3535	8:00~21:00		
004	川崎支店	一関市川崎町薄衣字法道地21番地8	0191-43-2266	8:00~21:00		
005	山目支店	一関市上日照6番20号	0191-23-2480	7:00~22:00		
006	平泉支店	西磐井郡平泉町平泉字志羅山135番地1	0191-46-2305	8:00~21:00		
007	千厩支店	一関市千厩町千厩字館山11番地1	0191-53-2461	7:00~22:00		
009	地主町支店	一関市地主町1番26号	0191-23-5211	8:00~21:00	8:00 } 21:00	☎
010	駅前支店	一関市新大町5番地	0191-26-2022	8:00~21:00		
011	若柳支店	栗原市若柳字川南南大通25番地2	0228-32-5421	8:00~21:00		
012	三関支店	一関市三関字神田168番地1	0191-23-3111	8:00~21:00		
013	室根支店	一関市室根町折壁2丁目27番地の1	0191-64-2255	8:00~21:00		☎
014	萩荘支店	一関市萩荘字高梨東1番地5	0191-24-4311	8:00~21:00		☎
015	金成支店	栗原市金成沢辺新往還下9番地	0228-42-2833	8:00~21:00		☎
016	一関インター支店	一関市山目字泥田52番地1	0191-33-1616	7:00~22:00		
017	登米支店	登米市中田町石森字加賀野3丁目3番18号	0220-34-3906	7:00~22:00		☎

店外ATM

出張所名	ATMご利用時間	
	平日	土日祝日
一関市役所	8:00 ~ 18:00	-
イオンスーパーセンター一関店	8:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00
ビッグハウス一関店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00
磐井病院	8:00 ~ 19:00	8:00 ~ 19:00
イオン一関店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00
マイヤ花泉店	7:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00
中尊寺	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00
ヨークベニマル若柳店	9:00 ~ 22:00	9:00 ~ 20:00
ザ・ビッグ金成店	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 20:00

☎平日昼時間窓口休業店舗

- ※11:30 ~ 12:30の間、窓口を休業いたします。
- ※当金庫以外のキャッシュカードは、時間帯によってご利用になれない場合がございます。
- ※ご利用になれない金融機関もございます。お取引のある金融機関にご確認ください。
- ※ご利用される時間帯によってATM利用手数料がかかります。

年金支給日
窓口営業時間 **8:45~15:00**

- ※年金支給日(偶数月の15日、15日が土・日・祝日の場合は前営業日)は、8:45から窓口を営業いたします。



●WEB完結型ローンを取り扱っております

当金庫のローン商品が、来店することなくインターネットで申込み、手続きを完了できるようになりました。
ウィズコロナ時代に対応した便利な非対面サービスとしてぜひご利用ください。

対象商品

- カードローン「しんきんカードローン」
- カードローン「しんきんきゃっする」
- 新教育カードローン
- カーライフプラン ●教育プラン
- 一般個人ローン
- フリーローン「バックアップ」
- フリーローン「ファースト1」



ウェブサイトを
リニューアルしました!

●企画・編集●

〒021-0024 岩手県一関市幸町5番5号 Tel.0191-23-6111(代表) 一関信用金庫総合企画部
ウェブサイト<http://ichinoseki-shinkin.jp/>

●印刷●

〒021-8686 岩手県一関市南新町60 Tel.0191-26-5111(代表) 株式会社岩手日日新聞社